

区民参加型予算ワークショップ実施内容報告書

開催日時

令和6年（2024年）6月2日（日）午後1時～4時30分

会場

杉並区役所 中棟6階 第4会議室（杉並区阿佐谷南1-15-1）

テーマ

ぼうさい かける マルマル
防災×○○ ～防災・減災分野に係る取り組みを一緒に考えよう～

参加者

令和6年4月30日現在、杉並区に住民登録がある18歳以上の方の中から2,000人を無作為抽出し、ワークショップに参加を希望された20名のうち、当日は18名の方が出席
※参加された方には区から2,200円の謝礼をお支払いしています。

■ ワークショップについて

進行役（ファシリテーター）のもと、3～4人の5グループ（A～E班）になり、リラックスした雰囲気でお話します。はじめに「参加型予算ワークショップ グラドルール」を参加者全員で理解・共有し、ウォーミングアップの会場アンケートと自己紹介のあと、グループによる意見交換を行いました。

参加型予算ワークショップ グラドルール

参加型予算ワークショップを楽しむために

- ◆ 参加型予算ワークショップは、参加型予算を知り、提案やアイデアを想像する場です。
- ◆ 議論の場ではなく、対話の場
議論 = A案 or B案
対話 = C案のソウゾウ（想像・創造）

注意事項

- すること
- 参加型予算について知ること
 - 事業アイデアを想像、まとめ
 - 提案書類の作成を目指します
- しないこと
- 提案への批評

ワークショップの流れ

区からの説明

1. 参加型予算ってなんだろう？
参加型予算の内容や提案事業実施までの流れ、令和5年度の実績などをお話しました。
2. 杉並区の防災対策
自助・共助・公助の大切さや、杉並区が実施している平時・災害時の防災対策の主な取り組みをお話しました。

みんなで提案を考えよう！

ワーク1 防災×私

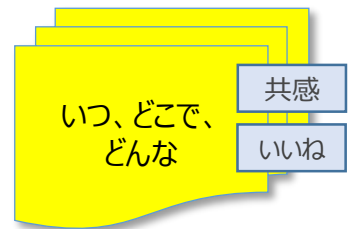
「防災と聴くと〇〇を思い出します。」をテーマに〇〇にどのような言葉が入るか、思い出されることをグループで共有しました。

ワーク2 防災×〇〇ゲーム

「①分野」「②対象者」「③場所」「④感情」のカードを順番に引き、そのカードから全員で発想したアイデアを付箋紙に書き出して模造紙に貼りました。

その後他グループが作成した模造紙を見て回り、共感の気持ちや提案コメント書いた付箋紙をそのアイデアの近くに貼ってもらいました。

①～④のカードの内容は3ページを、書き出された意見は4～8ページをご覧ください。



ワーク3 ちょこっと提案作成

他グループからの意見をもとにグループ内でアイデアをブラッシュアップし、ワークシートに提案を記入します。

書き出された意見は9～17ページをご覧ください。

ちょこっと提案 ワークシート

1. 事業の要約
 - └ どこで、誰が、誰に、何を など
2. 詳細
 - └ どんな効果がありますか？
 - └ 何を気を付けると良いですか？

防災×○○ゲーム カード種類

まちづくり・地域産業
環境・みどり
健康・医療
福祉・地域共生
子ども、学び
文化・スポーツ
デジタル、メディア
その他…

分野

自宅/家庭
地域
一時避難地/避難所（公園/学校）
道路
公共交通機関
病院
河川
その他…

場所

高齢者
障害者
子ども
妊産婦
外国人
帰宅困難者
ペット等の動物
その他…

対象

感情

落ち着くために
癒すために
楽しむために
安心するために
その他…

A班

バスなど公共交通機関の中で災害が起きた時を想定して障害者向けに防災訓練をする

妊産婦を癒すために街の音をリミックスしてヒーリング音楽を配信する

道が通れなくなったときに、物資や帰宅困難者を運ぶために河川で使えるポートをつくる

いいですね

—「防災運動会」の実施—
目的
①地域の人たちとの交流
②備蓄食料品の消費
③災害用の道具の使い方を学ぶ
④災害時の技術の活用法を学ぶ

いいですね

避難場所で子ども（未就学児）が落ち着くために、避難場所近くの図書館の一部などを開放などする

外国人の方が安心して避難するため避難所マップ（母国語対応）を配布する

Good!

まちづくり、地域産業の活性化を進め、子ども 高齢者との交流を深める。安心するために

防災・減災について子供から高齢者まで気軽に参加でき学べる安心できる機会を与える

バスの中で防災・減災に関する知識を学べるようにする（広告など）

共感

町ぐるみでの交流をする機会を増やす。スポーツ大会 防災とお楽しみ会 訓練とお楽しみ会

コミュニケーションという点で必要ですね

※コメントの入っていない付箋

は共感・賛同の気持ちを示すものです。

街灯も同じですね

道路や段差が足の不自由な方や高齢者の方には危険で、環境を整えるために何か…

共感

共感

学校のデジタル端末で河川情報+ホテル情報

杉並区の全歩道対象に、車いすで通れるかをゲーム感覚で○×を付けていく会を開催する
→改善する

おもしろそうですね

外国人のためにメディアを通じて各国の言葉で状況を知らせて落ち着いてもらう

いいですね

- ・分野 学び
- ・対象 外国人
- ・場所 地域
- ・感情 安心するため避難場所や状況を知る手段を学ぶためのプッシュ型情報提供

離れている友人と自宅でも繋がれるためにeスポーツ（ゲーム）などで楽しませる

画期的！

- ・高齢者に
- ・活動場所で
- ・地震の初期対応の研修を
- ・安心するために

いいネッ

デジタル情報を用いて杉並区民全員にどこにいても災害時の情報を共有できるように

プッシュ型でお願いしたいです

いいね

いいね

D班

狭くて交通量の激しい道路で区が区民に対して無電柱化する。
環境美化、交通安全、震災、火災、停電対策

・単身世帯に（日ごろ区政と接点が少ない）
・情報が届くしくみ
→届けるだけでなく、身につくように

共感
共感
共感

となりの区とのれんけい

・公園めぐりバス（避難所）
・災害時の障害者ピックアップすぎ丸活用

共感！
いいですね

街灯のソーラー化

いいネッ
共感
共感
とっても共感します

河川で（インド人）のキックンカー出店
病院の水対策・電気対策

他の国でもぜひ！
楽しそう！

・道路の運用
・優先車両のトリアージ

いいね！

公衆電話 減
Free-Wifi（災害）新
アプリ 新

公衆電話は必要

緊急医療救護所の偏り
大規模医療機関がない
病院の水害対策

※コメントの入っていない付箋  は共感・賛同の気持ちを示すものです。

E班

危険な場所に対するの補強
障害者に対して地域で助け合える仕組み

現存する防災・減災・水害アラートなど多種に渡るマップに災害時の生き残り者のための電気・ネット・トイレ・水（井戸）情報をまぜて、わかりやすく配布する

帰宅困難者となった人と避難者との情報共有をデジタルを使用して行い、安心できるようにする

準備

子ども・高齢者などが自宅に取り残され避難所に避難したとしても

杉並区内で起こったとされるSNSのデマ情報の投稿を、技術サービスを使って正しい情報のみ広がるような

電気とネット

災害時、ネットにつながることは今は必須！

区民参加型でいいですね

いいね
とても大切
とても大切

ちょっと提案 ワークシート

班

A班

テーマ

防災×運動会

事業名

防災運動会！

事業の詳細、事業を実施することによる効果

where:地域の小学校で実施（モデル校として実験的に）

who:「小学校の先生＋区の職員＋町内会員」の三者で協力し、主に小学生と地域の有志（希望者）

what:運動会の競技内容を防災グッズを用いた内容で考案

例）非常用はしご競争、防災水タンク運搬競争、消火器発射的当て、おんぶ紐でおんぶ走、借り物競争（防災グッズしぼりで）、簡易トイレ組み立て、パン食い競争（備蓄食料を使って）

期待される効果：

- ①地域の人と交流機会をつくることで、有事の際の協力関係構築
- ②防災グッズの使用方法や活用方法を学ぶ機会の獲得

懸念ポイント：集客をどうするか？（景品をつける、出会いの場に？）

ちよこつと提案 ワークシート

班

B班

テーマ

防災×避難経路のバリアフリー

事業名

安全な避難経路の周知

事業の詳細、事業を実施することによる効果

- ・避難所までの安全な経路の詳細情報
→歩道の状態、段差、傾斜
- ・1枚の紙面で配布

ちよこつと提案 ワークシート

班

C班

テーマ

防災×情報発信

事業名

- ①若い人向けデジタル情報（アプリ）の活用
- ②高齢者向け地域グループの利用

事業の詳細、事業を実施することによる効果

1. どこにいても杉並区民全員が災害時の情報をキャッチできることを目的とする。
 2. ①区が主導権をもって発信することによって、共通した情報を得られる。アプリダウンロードに関する案内（QRコード）を誰の目にもつく状態にすることが必要
 - ②地域グループが中心となって、情報提供（資料など勉強会含）することによって、災害時の対応を可能とする。各地域グループが交流していないので区からの情報の提供が必要となる。
- ※区のHPを見に行かなくても届くシステム（言語変換もできる）

ちよこつと提案 ワークシート

班

D班

テーマ

防災×防犯

事業名

街灯のソーラー化＋LED化＋蓄電池の設置

事業の詳細、事業を実施することによる効果

1. 事業の要約

すべての道路の街灯の給電をソーラーパネル化する。

2. 詳細

災害時や大規模停電時に電力に頼らず継続できる。

街灯は高位置にあるため、いたずらされるリスクは低い。

停電時もつくことで、防犯上避難時にもメリットがある。

蓄電池を備えることで、区民の給電スポットにもなる上に、防災無線・wifiを兼務すれば、そこへも給電できる。LED化でメンテナンスも少なくて済む。

ちよこつと提案 ワークシート

班

D班

テーマ

防災×道路

事業名

南北区道路の無電柱化

事業の詳細、事業を実施することによる効果

杉並区の南北の道路は環八・環七を除いて狭くて交通量が多い。また、私は成田東の家改築で4メートル道路セットバックしたが、電柱だけ残る。中杉道路延長は住民の反対で計画が進まない。まずは無電柱化を進めるべきである。（南北の狭くて交通量が多い道路具体的には成田東項番～五日市街道の道路や鎌倉街道等）
効果は交通安全・震災・火災・停電対策・環境美化

ちよこつと提案 ワークシート

班

D班

テーマ

防災×道路

事業名

青梅街道の自転車専用レーン設置

事業の詳細、事業を実施することによる効果

青梅街道等自転車は歩道も車道もあぶない。歩道が広い
ため半分位自転車専用レーンを設置する。交通安全

ちよこつと提案 ワークシート

班

D班

テーマ

防災×デジタル

事業名

防災アプリの開発

事業の詳細、事業を実施することによる効果

1. 事業の要約

平時は防災情報を配信し、災害時には災害情報を配信（気候・公共交通機関）

その代わりメール配信サービスを廃止

2. 詳細

区民が情報を取りに行くのではなく、区の方から積極的に配信をすることがポイント

普段区政と接点の少ない区民にも情報が届くようになる。

ちよこつと提案 ワークシート

班

E班

テーマ

防災×デジタル

事業名

正しい情報をネットに広めよう

事業の詳細、事業を実施することによる効果

1. 事業の要約

ネット上で杉並区が一般に正しい情報を広げる

2. 詳細

正しい情報を必要とする区民に届けるため、杉並区内で発生したとされるSNSのデマ情報・投稿を技術・サービスを導入し正しい情報のみ広がるような情報管理サービスの備えをする。

ちよこつと提案 ワークシート

班

E班

テーマ

防災×マップ

事業名

防災マップを拡充しよう

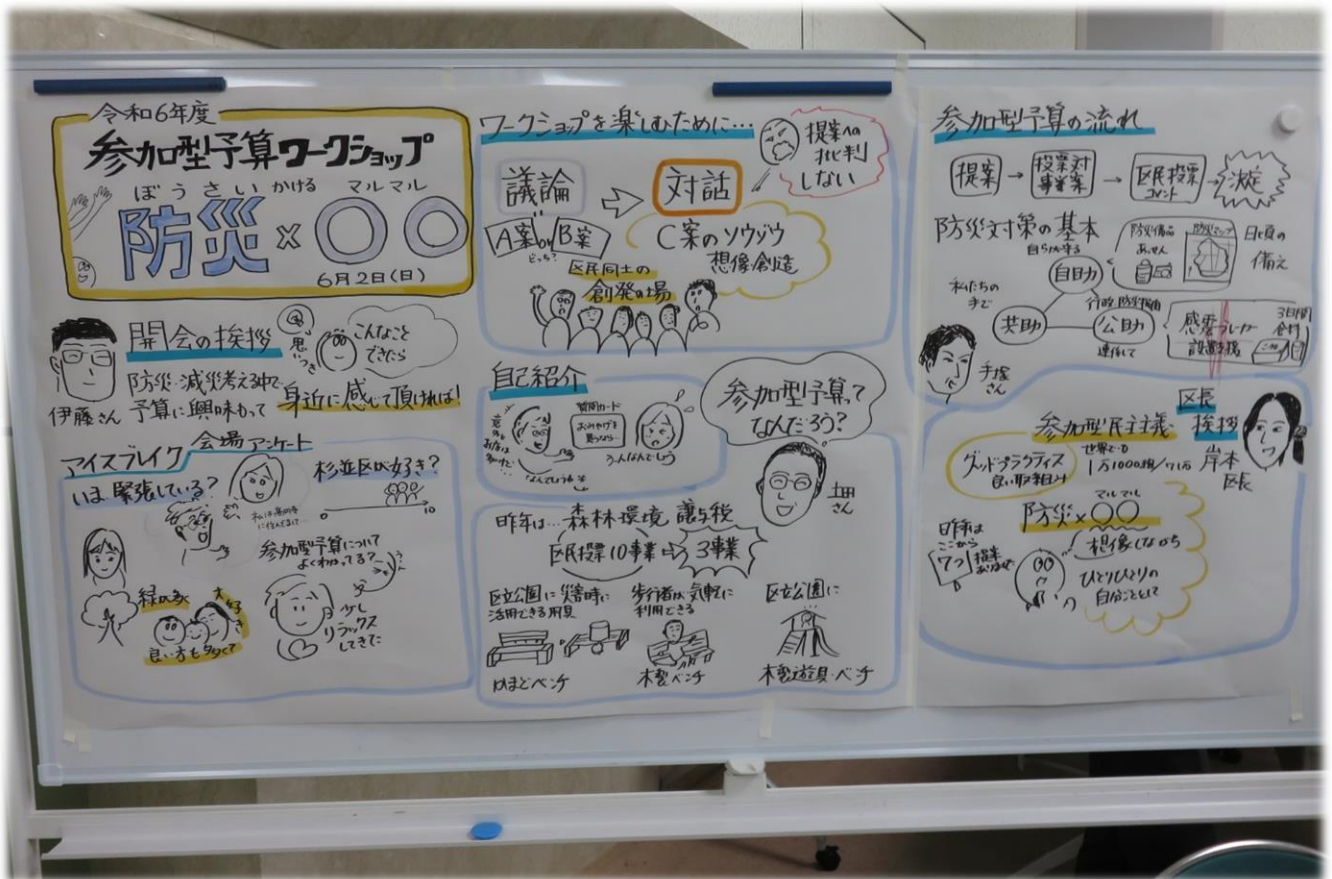
事業の詳細、事業を実施することによる効果

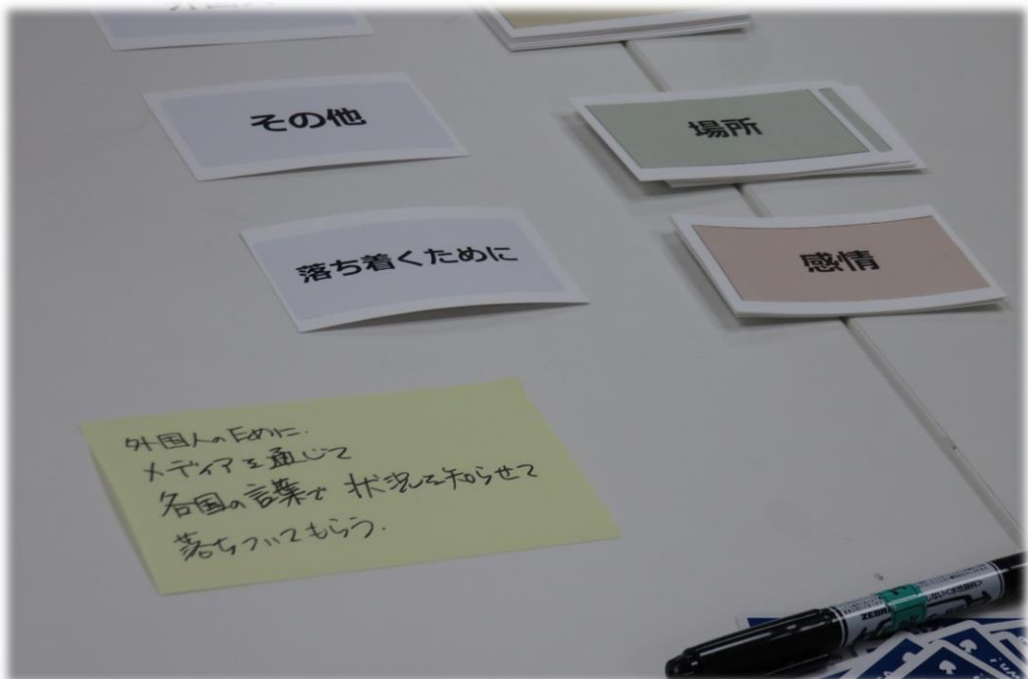
区民に情報が充実したマップを配布（トイレ・水（井戸）、電気（充電）、ネット（wifi）、ハザード

関心がある人しか見ていない

公園の入口とか、公共施設、学校、交通の要所で

ワークショップ風景とグラフィック





防災×○○ゲーム



杉並区内で走ったとされるSNSのデータ情報の投下も、技術リソースを使って正しい情報のみならず、偽りや、偽りの情報、

とても大切

市民参加型...
正しい情報...
必要とする人へ伝えたい!

町民の防災・減災...

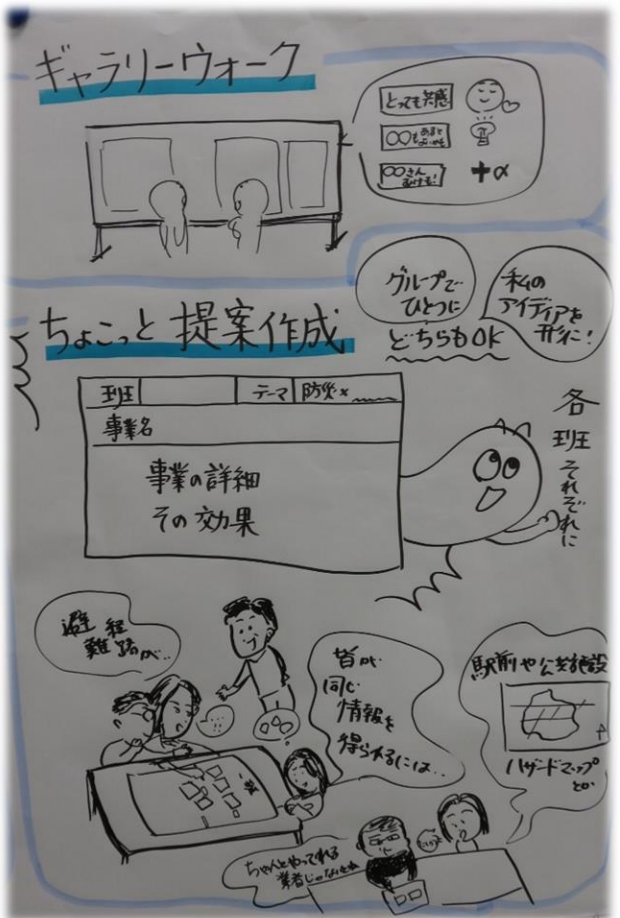
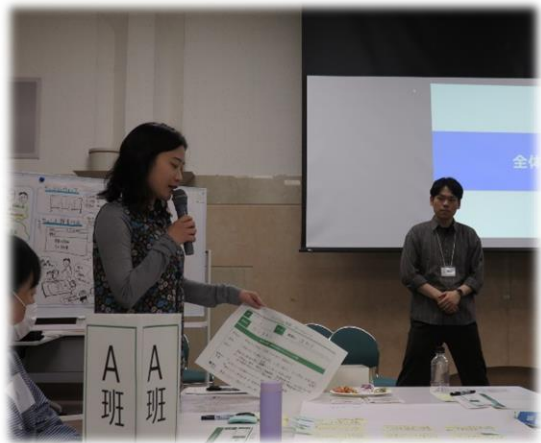
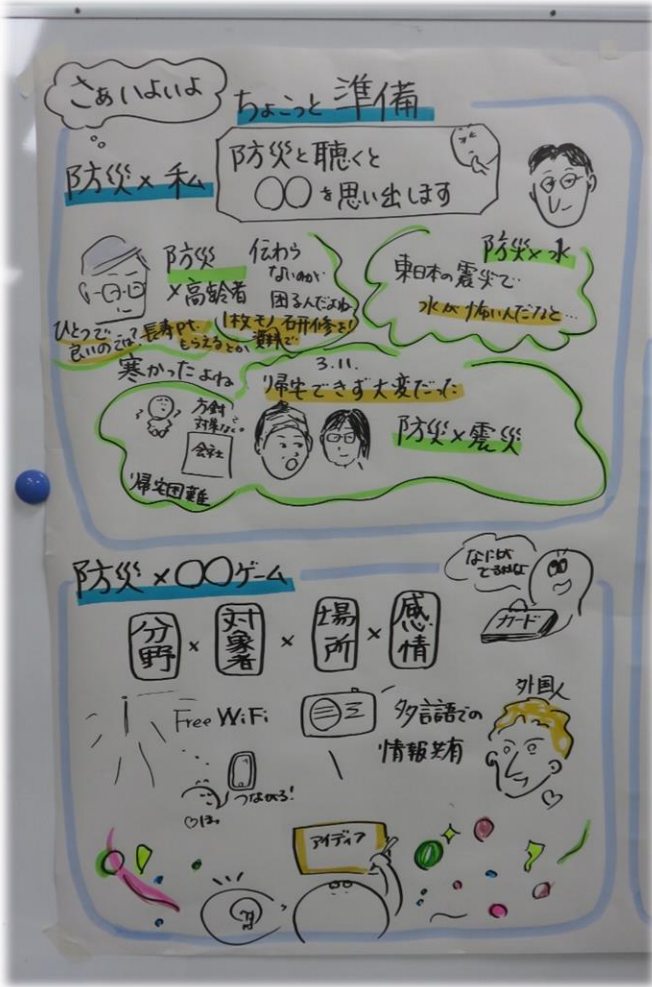


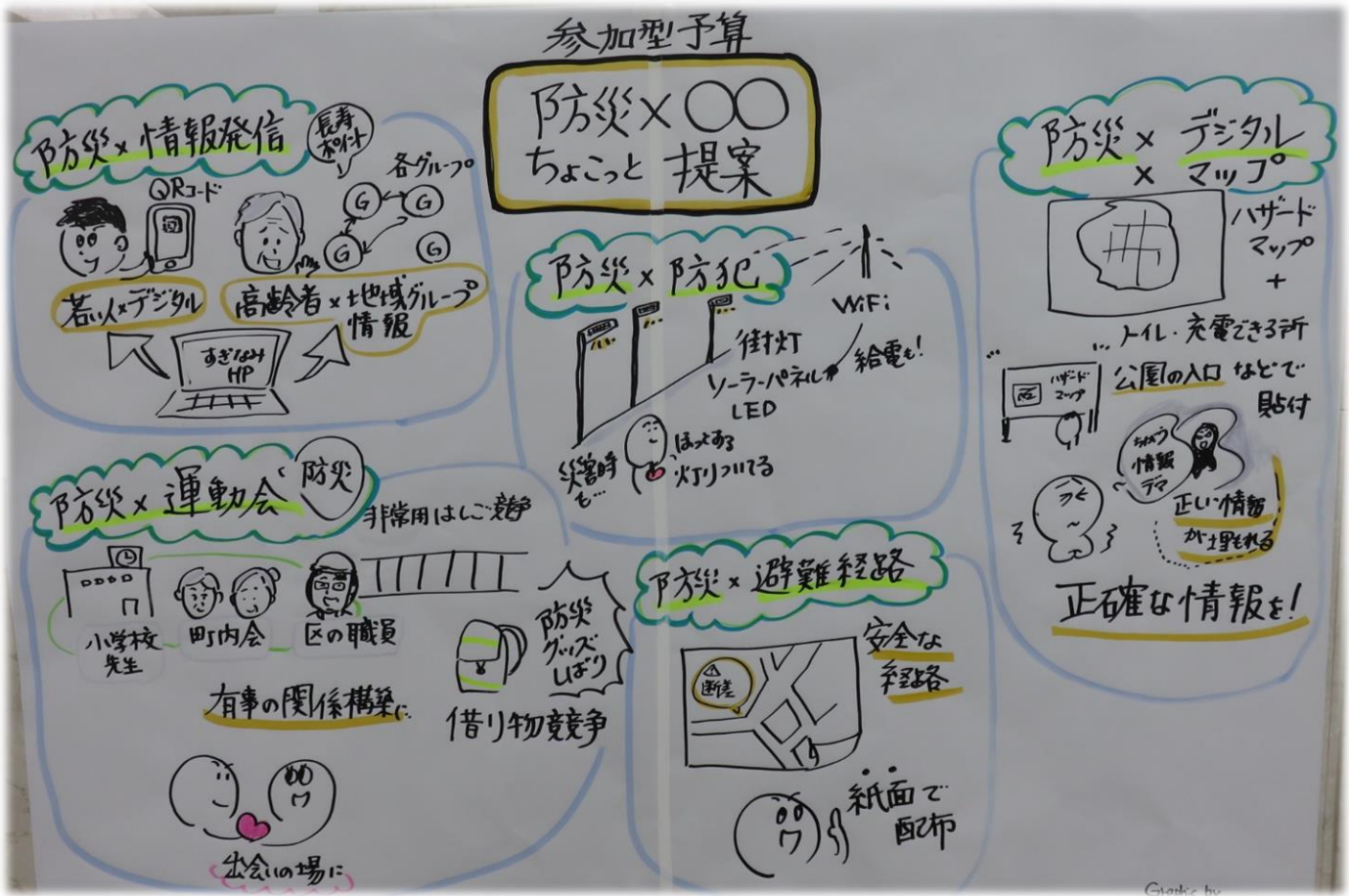
道路や段差が、
足の不自由な方や高齢者の
危いので、環境を整える前
何ら... 突感

がいたとも同じですか

学校のデジタル端末
河川情報 + 水防機



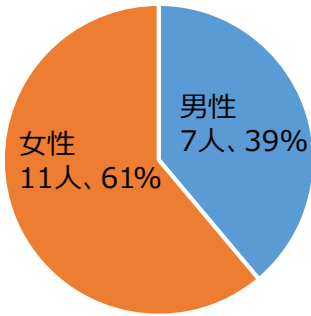




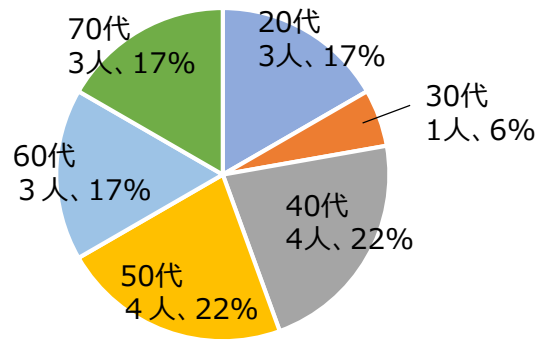
参加者の構成及び当日アンケート集計結果

参加者構成

【男女構成比】

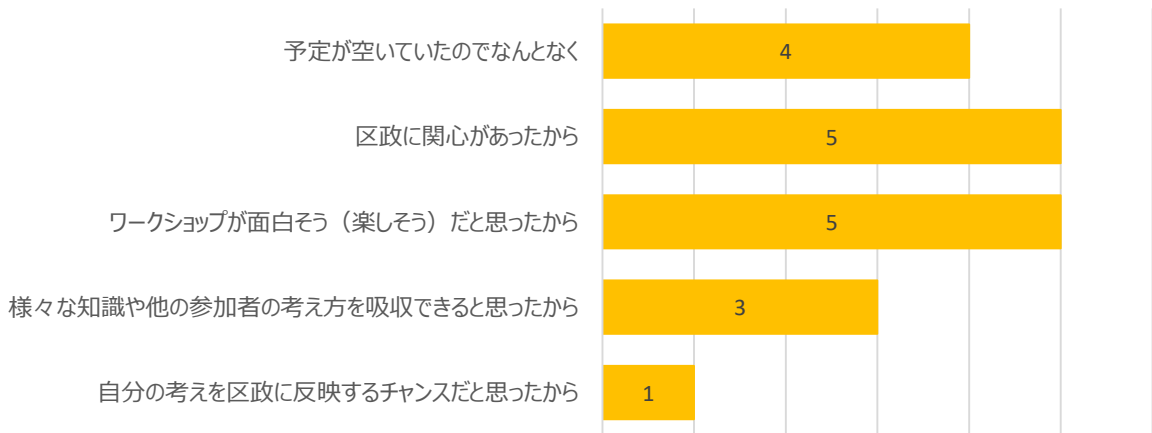


【年代別構成】

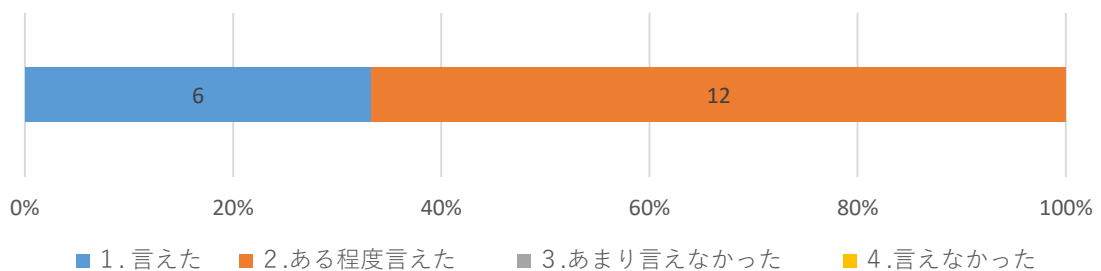


参加者のアンケート結果 全て単一回答

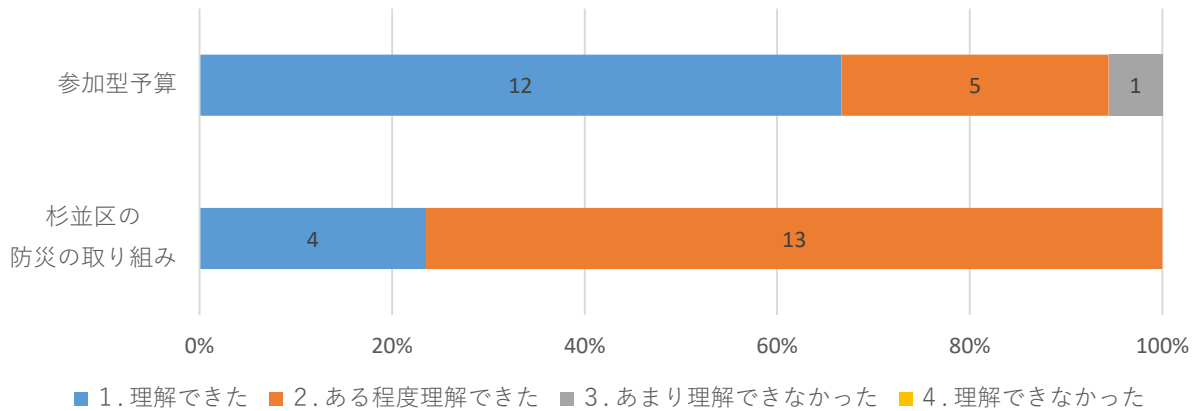
○ワークショップに参加しようと思ったきっかけを教えてください。



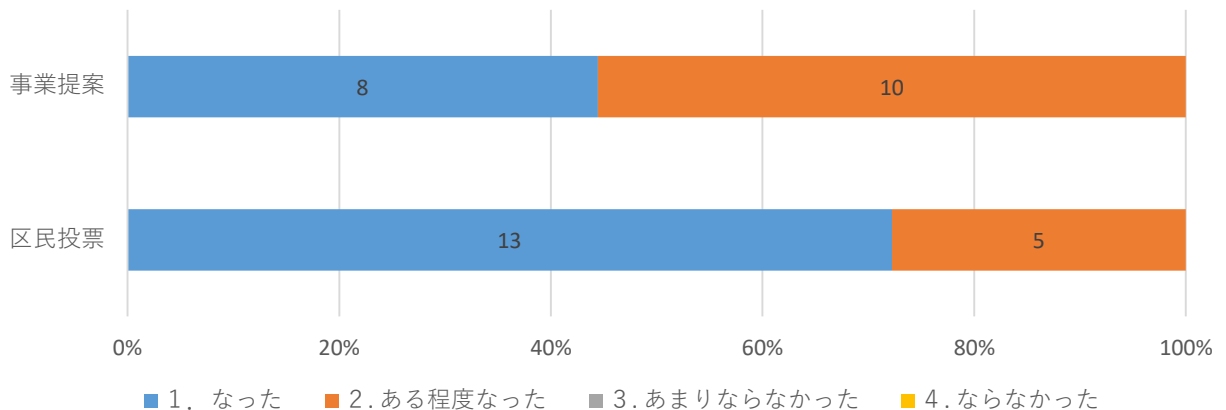
○ワークショップで言いたいことは全部言えましたか。



○参加型予算及び杉並区の防災の取り組みについて、内容は理解できましたか。（一部未回答あり）



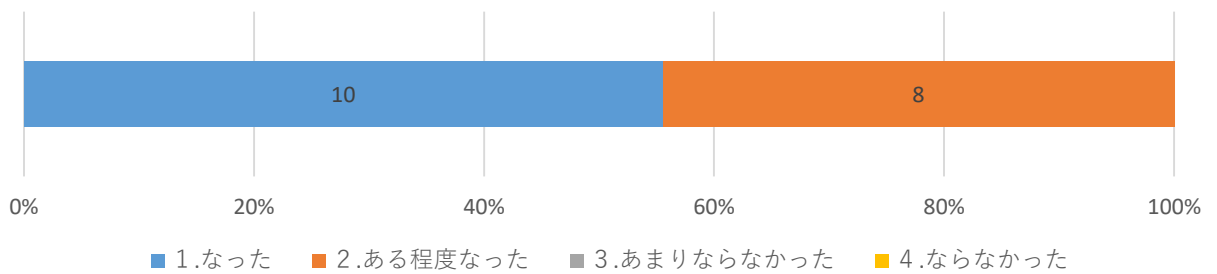
○参加型予算に参加したいと思えるようになりましたか。



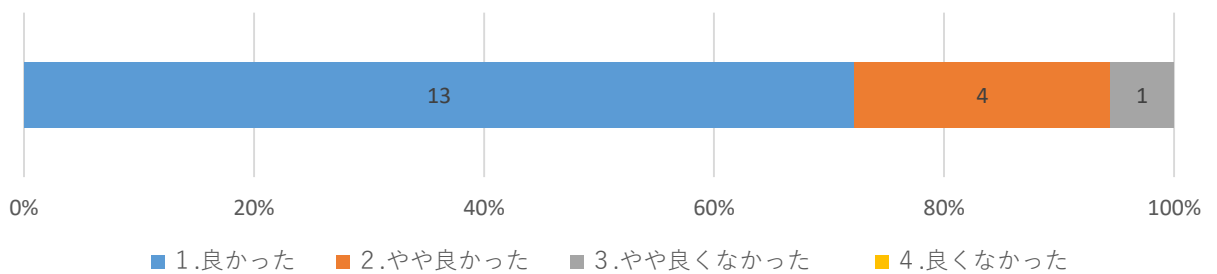
○参加型予算に事業を提案するとしたら今後どんな情報や支援が必要だと思いますか。（自由記載）

- 案内が届けば確認できます
- 高齢者や障害のある方が安全に生活できる為の事業や予算を使用してほしい。
- 道路の詳細情報を共有いただけるとよろしいかと思われます。
- 現状を知るための場がどこにあるかわかりやすいと良い
- 外国人への日本語教育
- 交通じゅうたい対策
- 提案を案内する手紙の投かん（+返信用封筒）
- 提案方法、採用方法等を知らせてほしい
- 防犯
- いつから投票が始まるのでしょうか。昨年度は全く気づきませんでした。選挙と同じタイミングにするなど自然に目にとまるようにしていただけるとありがたいです。
- 事業予算額と使途期間（単年？長期？）
- これまでの取組や、どのような事業が検討いただけるのか、予算2,000万円と単年度ということで、たとえばデジタル化などはソフトを作るだけではなく運用に費用がかかるがそのような提案でも受け入れられるのか。
- 今まで出た提案など
- 取り組み等一覧の表など、量が多かったので、事前に見ておきたかった
- このようなワークショップの開催をもっとしてほしいと思いました。

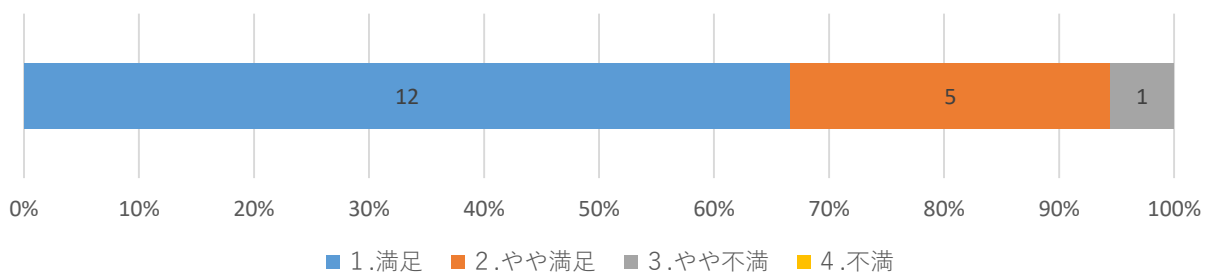
○本日参加して、区政への興味・関心を持つきっかけになりましたか。



○進行方法（テーマ、構成、時間配分、進行役、グループ編成）について



○本日の満足度（また、参加したいと思える内容だったか。）を教えてください。



○ワークショップに参加したご感想やご意見（自由記載）

- 普段あわない方と交流できてよかったです
- 取り組みがどこまで届いているかの効果の分析も必要です。
- 防災に明確な提案がなく参加させてもらいましたが、ワークショップをすすめる中で、自分の生活の不自由な所に結び付けて提案をまとめることができました。ありがとうございました。
- 日常生活でお話できない方達と意見交換できて、佳い時間でした。ありがとうございました。
- ていねいに進行してくださってありがとうございました。長時間かもと思っていましたが、参加してみるとあっという間でした。グラフィックわかりやすくてとても良かったです。こんな機会がたくさんあるといいな！
- いろいろな考えにふれられたのと、区政からの情報も得られたのがとてもよかった。
- わかりやすかった。楽しかった。
- 杉並区の防災対策について理解を深めることができました。とても楽しかったです。
- 楽しかったです！事業が進んでいく際は発案者としてかかわっていきたいです。
- 提案する時に予算2,000万円以下とか、単年度事業という条件は良くないと思う。
- ワークショップで議論された内容が、実際に区政に反映されるならば、大変有意義なイベントだと思う。
- 段階をふんでワークショップが進むので、自然とアイデアが出てきました。ファシリテーターの方に感謝です。平日は区外で勤務していて、杉並にあまり目を向けていませんでしたが、もう少し目を向けてみたくなりました。
- 他の区と比べて何が不足しているのか、何がすすんでいるのか、区民のプロファイルが知りたかった。
- とても楽しい時間をありがとうございました。区政その他自分の区に対して少しでも貢献できる時間を頂けたのはうれしいです。
- 沢山の方々と短い時間でしたがご縁ができて楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。
- 自分のちょっとした意見を他の方とまとめることでしっかりとした提案に変わったと感じました。
- こういう機会がもっとあったほうが良いと思いました。楽しかったです。